

「～てならない」、「～てたまらない」、「～てしかたがない」 の使い分け

日本語母語話者と日本語学習者の比較

杉村 泰*

キーワード: 「～てならない」、「～てたまらない」、「～てしかたがない」、思考・心理動詞、感
覚・感情形容詞

要 旨

本稿は日本語の「～てならない」、「～てたまらない」、「～てしかたがない」の使い分けについて論じたものである。これら3つの表現はいずれも自発的感情や感覚の程度が非常に高いことを表す点で共通する。本稿ではこの3つの表現の違いを明らかにするため、日本語母語話者に対してアンケート調査を行なった。その結果、日本語母語話者は、「～てならない」は「気がする」、「思える」などと共起して自然にある思いがこみ上げてきて頭から離れないほど甚だしいことを表し、「～てたまらない」は「寂しい」、「暑い」などと共起して精神的・身体的な刺激によって生じる感情や感覚の程度が耐えられないほど甚だしいことを表し、「～てしかたがない」は「気になる」や「腹が立つ」などと共起して自然に湧き起こる感情や感覚の程度が制御できないほど甚だしいことを表すのが典型的な用法であると捉えていることが明らかとなった。一方、日本語学習者は3つの表現とも「寂しい」、「暑い」、「痛い」などとの共起を典型例と捉え、母語話者の「～てたまらない」と似た使用規則で理解していることが明らかとなった。以上の結果は、辞書や文法書の編纂、及び日本語教育に資するものであると考えられる。

1. はじめに

「～てならない」、「～てたまらない」、「～てしかたがない」はいずれも話し手の自発的感情や感覚の程度が高いことを表す表現である。アンケートやコーパスを利用して共起する動詞や形容詞の違いを調べると、日本語母語話者は3者を一定の規則で使い分けられていることが分かる。これに対し、日本語学習者は3者とも母語話者の「～てたまらない」と似た共起パターンを示す。本稿ではこうした母語話者と学習者の使い分け規則の違いについて分析する。

*SUGIMURA Yasushi: 名古屋大学大学院国際言語文化研究科助教授

2. 先行研究

「～てならない」、「～てたまらない」、「～てしかたがない」の違いについては、Makino and Tsutsui (1986, 1995) やグループ・ジャマシイ(1998)に記述がある。グループ・ジャマシイ(1998)の説明は次のとおりである¹。

「～てならない」…「自然にある感情や感覚が起こってきて自分ではコントロールできない状態を表す。押さえようとしても押さえられない状態で、そのためその感情の程度が非常に高いことを表す場合が多い。「…てならない」の前には感情や感覚や欲求を表す言葉が用いられ、ものの属性や評価についての言葉を用いると、不自然な文になる。(中略)「…てしかたがない」とほぼ同義だが、「…てしかたがない」とは違って、感情・感覚・欲求以外の言葉を用いるのは難しい」(p. 258)

「～てたまらない」…「話し手の感情・感覚・欲求の程度が激しいことを表す。(中略)「てしかたがない」とだいたい同義」(p. 256)

「～てしかたがない」…「自然に何らかの感情や感覚が起こってきて自分ではコントロールできない状態を表す。押さえようとしても押さえられない状態で、そのためその感情の程度が非常に高いことを表す場合が多い。「…てしかたがない」の前には感情や感覚や欲求を表す言葉が用いられるのが普通で、ものの属性や評価についての言葉を用いると、不自然な文になる」(p. 254)

確かにこうした説明は母語話者の直観とも合う。しかし、本稿のコーパス調査によると、同じ感情・感覚を表す表現でも、「～てならない」は「気がする」との共起を典型とし、「～てしかたがない」は「気になる」との共起を典型とするという違いがあるが、このような違いは上の説明からは分からない。

また、グループ・ジャマシイ(1998)は「泣いてならない」は誤りで、「泣いてしかたがない」は正しいとしている。

(1) a. *赤ちゃんが朝から泣いてならない。(グループ・ジャマシイ 1998)

¹ Makino and Tsutsui (1986, 1995) は次のように説明している。(日本語訳は筆者による)

“*Naranai* is used to express insurmountable psychological or physical feeling (「～てならない」はその感情や感覚に打ち勝つことのできない様子を表す) (1995: 221)

“*~te/tamaranai* is an idiomatic phrase used to express the fact that some situation is unbearable in the extreme for the speaker or someone with whom he empathizes (「～てたまらない」はその状況が話し手や話し手の感情移入した人にとって耐え切れないことを表す) (1986: 447)

“*Tamaranai* and *shikata ga nai* can be used with any Adj or V of psychological or physical feeling to express its unbearableness, whereas *naranai* is much more restricted in that it has to indicate psychological feeling when used with V (「～てたまらない」と「～てしかたがない」は感情や感覚を表すどのような形容詞や動詞にもつき、その耐え難さを表す。一方、「～てならない」は、動詞につく場合は感情を表す動詞に制限される) (1995: 222)

b. 赤ちゃんが朝から泣いてしかたがない。(グループ・ジャマシイ 1998)

しかし、本稿のアンケート調査によると、「泣いてならない」は母語話者の 100% が誤りと答えているが、「泣いてしかたがない」も 88.0% の母語話者が誤りと答えている。また、本稿のコーパス調査では「泣いてしかたがない」が 148 件出現したが、いずれも「赤ちゃんが泣くので、(私は) どうしようもない」のような意味であり、「(私は) 泣けてしかたがない」のように泣いている人自身の感情の高まりについて述べたものは見られなかった。

Makino and Tsutsui (1995) やグループ・ジャマシイ (1998) は、次の例を「～てならない」の代表例として挙げている。しかし、杉村 (2002) でも指摘したように、母語話者は普通「暑くてならない」より「暑くてたまらない」を使い、「気になってならない」より「気になってしかたがない」を使うことのほうが圧倒的に多い。

(2) 東京の夏は暑くてならない。(Makino and Tsutsui 1995)

(3) 一人住んでいる母親のことが気になってならない。(Makino and Tsutsui 1995)

(4) きのうの英語の試験の結果が気になってならない。(グループ・ジャマシイ 1998)

また、庵他 (2001) は「～てたまらない」は我慢できないという意味を含むため「痛い、腹がすく」などの身体感覚と最もよくなじみ、「～てならない」は思考の表現には使えるが身体感覚の表現に使うとやや不自然であるとして、次の例を挙げている。

(5) 頭が痛く{ てしかたがない/ てたまらない/? てならない}。(庵他 2001)

(6) 学生時代のことが思い出され{ てしかたがない/? てたまらない/ てならない}。(庵他 2001)

確かに「～てならない」と「～てたまらない」には概ねこのような違いがあると思われる。しかし、上の説明を見る限り「～てしかたがない」特有の性質は見えにくい。これに対し、本稿では「～てしかたがない」は「気になる」や「腹が立つ」、「腹が減る」など自然に湧き起こる感情や感覚を表す表現と共起し、その程度が制御できないほど甚だしいことを表すと考える。

一方、杉村 (2002) では日本語母語話者に対するアンケート調査とインターネットの WWW ページを利用したコーパス調査を行い、「～てならない」は「～てたまらない」や「～てしかたがない」と重なりあいながらも、典型的には「気がする」、「思える」、「思われる」などと共起する表現であることを明らかにした。また、アンケートとコーパスでは文法性判断の異なる側面を映し出すことを指摘し、「暑くてならない」や「気になってならない」は、「言おうと思えば言えるが、実際にはあまり使われない表現」であることを明らかにした。

アンケート：当該の表現が話し手の意識として使えるかどうかを示す

コーパス：当該の表現が実際にどのような環境で、どの程度使われているのかを示す

しかし、杉村 (2002) は「～てならない」を中心にした議論であり、アンケートも Makino and Tsutsui (1995) の例のうち 9 例について検証したのみである。そこで本稿では、①分析対象を「～

てならない」、「～てたまらない」、「～てしかたがない」の3つに広げ、②調査対象とする動詞・形容詞²を72語に増やすとともに、③日本語学習者にもアンケートを実施して、母語話者との使い分け規則の違いを明らかにする。

3. 調査対象とする動詞・形容詞

本稿では動詞と形容詞あわせて72語を調査対象とした。72語に限定したのは、アンケート項目を多くすると被験者の回答が雑になる恐れがあり、A4用紙1枚に収まるようにしたためである。72語の選定は、まずCD-ROM版「新潮文庫の100冊」のうち日本人作家による67冊と、日本語用例・コロケーション抽出システム『茶漉』(一般公開版)を検索し、両コーパスの上位に出現した「気がする」、「思われる」、「気になる」などの動詞や「うれしい」、「好きだ」、「嫌だ」などの形容詞を選んだ³(表1,表2)。次に先行研究で問題となっていた「暑い」、「痛い」、「高い」、「狭い」、「喉が渇く」、「腹が減る」などを加え、最後に「～てならない」等とは共起しにくいと思われる「食べる」、「寝る」、「静かだ」などの語を加えた。その内訳は以下のとおりである。このうち下線を施した動詞は「～スルナ」の形で命令できるものである。

心理動詞A(気がする,気になる,気がつく,感じる,感じられる,案じられる,期待される,想像される),心理動詞B(焦る,慌てる,忘れる,諦める,感動する),思考動詞(思う,思える,思われる,思いつく,考える,考えられる,考えつく,分かる,分からない),生理動詞(喉が渇く,腹が減る),知覚・感覚動詞(見る,見える,聞く,聞こえる,におう,かおる,味がする,痛む),感情動詞(腹が立つ,怒る,怒れる,笑う,笑える,泣く,泣ける),動作・変化動詞(食べる,寝る,起こる,沸く),受身動詞(間違われる,聞かれる),感情形容詞(寂しい,うれしい,恐ろしい,怖い,楽しい,残念だ,嫌だ,嫌いだ,好きだ),感覚形容詞(うるさい,苦しい,痛い,冷たい,暑い,寒い,暖かい,涼しい),味覚形容詞(おいしい,まずい,甘い,辛い),属性形容詞(広い,狭い,物価が高い,赤い,静かだ,元気だ)

² 本稿では「思われる」、「聞かれる」、「分からない」など学校文法で「動詞の未然形+自発・受身・打消の助動詞」とされているものも1語の動詞として扱う。また、形容詞にはイ形容詞とナ形容詞を含めて考える。

³ 『茶漉』(一般公開版)は(<http://tell.fl1.purdue.edu/chakoshipub/>)にある。ここには「青空文庫」(<http://www.aozora.gr.jp>)から抜粋した、著作権に問題がなく現代語で書かれた日本人作家の文章(散文)が置かれている。検索は「～てならない」は「kw『て|で』,+1『なる,動詞(全活用形)』,+2『ない,助動詞(全活用形)』」と「kw『て|で』,+1『なん』」,「～てたまらない」は「kw『て|で』,+1『たまる(全活用形)』」と「kw『て|で』,+1『たまらない(全活用形)』」,「～てしかたがない」は「kw『て|で』,+1『仕方|しかた|しょうが』」について行った。

⁴ 「～したい」はWWWページでの検索が難しく、「涙が出る」は特定の作品に集中するため今回の調査では対象から除いた。

表1 CD-ROM版「新潮文庫の100冊」による出現頻度上位5例(数字は出現数)

	～てならない(全348件)	～てたまらない(全159件)	～てしかたがない(全93件)
1	気がして (69)	～したくて (23)	気がして, 涙が出て (8)
2	思えて (39)	うれしくて (12)	
3	思われて (32)	おかしくて (11)	～したくて, 見えて, 気になって (7)
4	不思議で (19)	好きで (8)	
5	気になって (12)	嫌で (6)	

表2 「茶漉」による出現頻度上位5例(数字は出現数)

	～てならない(全243件)	～てたまらない(全184件)	～てしかたがない(全71件)
1	思われて (33)	～したくて (36)	気になって (9)
2	気がして (29)	うれしくて, 気の毒で (8)	思われて (8)
3	不安で, 気になって (11)		～したくて (6)
4		嫌で (7)	気がして, 涙が出て (4)
5	かわいそうで (12)	寂しくて (6)	

4. コーパスによる実態調査

本稿ではインターネットのWWWページをコーパスとして、「～てならない」、「～てたまらない」、「～てしかたがない」と上の72語との共起について調査した⁵。その結果を表3に示す。表3を見ると、「～てならない」は「気がする」、「思える」、「残念だ」など自然にある思いがこみ上げてくることを表す表現と共起し、「～てたまらない」は「暑い」、「痛い」、「好きだ」など精神的・身体的な刺激によって生じる感情や感覚を表す表現と共起し、「～てしかたがない」は「気になる」や「腹が立つ」、「腹が減る」など自然に湧き起こる感情や感覚を表す表現と共起しやすい傾向が見られる。3者はこのような例を典型としながら、互いに重なりあっていると考えられる。(杉村2002参照)

5. アンケートによる意識調査

5.1. アンケートの概要

次に日本語母語話者と上級日本語学習者(中国語母語話者)にアンケートを行い、両者の「～

⁵ 本調査は2006年6月3日～4日に実施した。検索エンジンはgoo(<http://www.goo.ne.jp>)のウェブ検索を使用した。インターネットの検索エンジンには、荻野(2004)にも指摘されているように様々な問題がある。しかし、この点に注意して使えば、手軽に使える大規模コーパスとして有効に利用できる。

てならない」、「～てたまらない」、「～てしかたがない」に対する使い分け意識の違いについて分析する。アンケートは下のような質問紙を用い、被験者に先の72語と「～てならない」、「～てたまらない」、「～てしかたがない」との共起について文法性判断をしてもらった⁶。

質問 次の表現が正しいと思う場合は○を、正しくないと思う場合は×を入れて下さい。

- | | | |
|-------------|---------------|-------------|
| () 諦めてならない | () 味がしてならない | () 焦ってならない |
| () 慌ててならない | () 案じられてならない | () 痛んでならない |
| : | : | : |
| () 静かでならない | () 残念でならない | () 好きでならない |

このアンケート結果を母語話者の許容度が高いものから順に並べると表4, 6, 8のようになる⁷。表4, 6, 8を見ると、母語話者は概ねコーパスからの出現数が多いものほど高い許容度を示すことが分かる。これに対し、学習者は母語話者の許容度とは全く無関係に、一見でたためな選択を行っているかのように見える。しかし興味深いことに、表5, 7, 9のように学習者の許容度が高いものから順に並べると、学習者はけっしてでたためなアンケートに答えているのではなく、学習者独自の文法規則に基づいて判断していることが分かる。

5-2. 母語話者の使い分け意識

上のアンケートで母語話者の許容度が高いものを10例ずつ抽出し、コーパス調査の結果と比較すると表10のようになる。表10を見ると、アンケート調査の結果はコーパス調査の結果と概ね一致していることが分かる。しかし、一致しない部分もあるので注意が必要である⁸。

⁶ 母語話者へのアンケート調査は2004年11月18日から2005年7月13日にかけて名古屋大学1年生を対象に実施した。回答者は「～てならない」は58人、「～てたまらない」と「～てしかたがない」は50人である。一方、学習者へのアンケート調査は2004年11月24日から2006年2月28日にかけて、北京第二外国语学院日本語系4年生、上海外国語大学日本文化経済学院4年生、東呉大学日本語文学系(台北)4年生を対象に実施した。回答者は東呉大学で行った「～てならない」の調査のみ49人で、残りは全て50人ずつである。

⁷ 表4～9は見やすいように動詞を□、形容詞を■で示してある。学習者の許容度は北京、上海、台北の150人(「～てならない」は149人)全員の平均を示してある。学習者のアンケート結果は3校で概ね一致しており、学校間格差はあまりなかった。

⁸ 同じアンケート調査でも、「～て()」の括弧内に「ならない」、「たまらない」、「しかたがない」のうち1つを入れさせる方式の場合は、3者のうちコーパスでヒット数の多い表現に回答が集中するという現象が見られた。たとえば、母語話者に「暑くてならない」、「暑くてたまらない」、「暑くてしかたがない」それぞれについて「正しい日本語ですか?」と聞くと、どれも「正しい日本語です」と答える人が多い。しかし、「暑くて()」の中に3者のうち最も適切なものを1つ選んでもらうと、「暑くてならない」4.0%、「暑くてたまらない」96.0%、「暑くてしかたがない」0.0%という結果となる(杉村2005参照)。「暑くてならない」などが「言おうと思えば言えるが、実際にはあまり使われない」理由は、他によりふさわしい表現があればそちらが優先的に選択されやすいためであると考えられる。なお、このアンケートの場合、学習者はどれを選んでよいのか判断に迷う様子であったため、分析に使える資料は得られなかった。

まず、「～てならない」は「気がする」、「思える」、「残念だ」など自然にある思いがこみ上げてくることを表す表現や、「寂しい」、「うるさい」、「喉が渇く」など感情や生理的現象を表す表現と共起する場合に許容度が高くなる。しかし、「寂しくてならない」、「うるさくてならない」、「喉が渇いてならない」は母語話者の80%以上が許容するにも関わらず、コーパスからの出現数は「～てたまらない」や「～てしかたがない」に比べてかなり少ない。同様に「暑くてならない」、「寒くてならない」、「痛くてならない」、「苦しくてならない」も母語話者の70%弱が許容するにも関わらず実例は多くない。このことから、「～てならない」は「気がする」、「思える」、「残念だ」などとの共起を典型とし、そうした思いが自然にこみ上げてきて頭から離れないほど甚だしいことを表すと考えられる。

一方、「～てたまらない」は「寂しい」、「暑い」、「痛い」など精神的・身体的な刺激によって生じる感情・感覚表現と共起しやすい。この点はコーパス調査の結果と一致する。しかし、「気になる」や「喉が渇く」、「腹が減る」、「腹が立つ」など自然に湧き起こる感情や感覚を表す表現との共起は、母語話者の80%以上が許容しているにも関わらず、実例は「～てしかたがない」に比べて少ない。また、「～てならない」と自然に共起する「思える」、「思われる」とも共起しにくい。このことから、「～てたまらない」は「寂しい」、「暑い」、「痛い」などとの共起を典型とし、そうした感情や感覚の程度が耐えられないほど甚だしいことを表すと考えられる。

残る「～てしかたがない」は「気になる」や「腹が立つ」、「喉が渇く」など自然に湧き起こる感情や感覚を表す表現と共起しやすい。また、「思える」、「残念だ」、「寂しい」、「寒い」など「～てならない」や「～てたまらない」で許容度の高い表現は「～てしかたがない」とも共起しやすい。したがって、「～てしかたがない」は「気になる」や「腹が立つ」、「喉が渇く」などと

表10 母語話者の許容度が高い表現上位10例

(左は母語話者の許容度, 右はコーパスのヒット数)

	～てならない			～てたまらない			～てしかたがない		
1	気がして	91.4%	86,339	寂しくて	98.0%	2,550	気になって	100.0%	232,052
2	思えて	89.7%	86,465	暑くて	98.0%	7,250	腹が立って	98.0%	6,168
3	寂しくて	84.5%	319	寒くて	96.0%	3,988	喉が渇いて	94.0%	829
4	残念で	84.5%	85,447	痛くて	96.0%	12,779	うれしくて	92.0%	5,339
5	喉が渇いて	81.0%	10	うるさくて	96.0%	1,098	寂しくて	90.0%	4,262
6	嫌で	81.0%	158	喉が渇いて	96.0%	143	思えて	88.0%	27,919
7	うるさくて	81.0%	27	嫌で	96.0%	8,007	うるさくて	88.0%	3,108
8	気になって	77.6%	862	苦しくて	94.0%	1,999	腹が減って	86.0%	699
9	腹が立って	77.6%	228	うれしくて	92.0%	7,234	残念で	86.0%	19,400
10	笑えて	77.6%	44	気になって	92.0%	2,092	寒くて	86.0%	4,282

の共起を典型としつつ、「～てならない」や「～てたまらない」の範囲まで広く覆い、そうした感情や感覚の程度が制御できないほど甚だしいことを表すと考えられる。

その一方で、「～てならない」等はいずれも「食べる」、「寝る」、「沸く」のような動作・変化動詞や、「諦める」、「慌てる」、「感動する」のような心理動詞、「考える」のような思考動詞、「怒る」、「笑う」のような感情動詞との共起は許容度が低く、コーパスからの出現数も少ない。これらの動詞は「食べるな」のように「～スルナ」の形で命令できるという点で特徴がある⁹。これに対し、「～てならない」等と共起する「気がする」、「喉が渇く」、「気になる」などは「～スルナ」の形で言えないという特徴を持つ。これは「～てならない」等が話し手の心に自然に起こってくる感情や感覚を表す表現であり、「～スルナ」と命令できないためであると考えられる。このことから、いわゆる思考動詞や心理動詞であっても「～スルナ」の形で言えるものは、制御可能性があるために「～てならない」等と共起しにくいのだと考えられる。

形容詞の場合、「寂しい」、「残念だ」のような感情形容詞や「暑い」、「痛い」のような感覚形容詞とは共起しやすく、「広い」、「赤い」、「元気だ」のような属性形容詞や「暖かい」、「涼しい」のようなプラスイメージの形容詞とは共起しにくい傾向がある。しかし、同じ感情形容詞でも「寂しくてならない」や「残念でならない」が80%以上の許容度を示すのに対し、「好きでならない」や「嫌いでならない」は40%前後の許容度しか示さない。この理由は、前者が発話時点での一時的な感情を表すのに対し、後者は「ある程度恒常的な自分の好みを表す言葉」(大曾1986: 110)だからであると考えられる。すなわち、「好きだ」、「嫌いだ」は「私は前からアイスクリームが好きだ/嫌いだ」のように主体の属性的な感情を表すため、その場で話し手の心に自然に起こってくる感情を表す「～てならない」の意味と合わないのだと考えられる。また、「好きだ」、「嫌いだ」は相対的に「～てたまらない」や「～てしかたがない」とは共起しやすくなる。このことから、「～てたまらない」や「～てしかたがない」は「～てならない」に比べて相対的に「ある程度恒常的な」感情とも共起できることが分かる。

5-3. 学習者の使い分け意識

次に学習者の使い分け意識について分析する。表4, 6, 8の許容度を見ると、学習者は母語話者とは違い一見でたためな文法性判断をしているのように見える。しかし、表5, 7, 9のように学習者の許容度が高いものから順に並べると、学習者は学習者独自の文法規則に基づいて判断していることが分かる。表5, 7, 9を見てまず気づくのは、「～てならない」、「～てたまらない」、「～てしかたがない」のいずれも、上位には形容詞が集中している点である。この点で、いずれも母語話者の「～てたまらない」と似た様相を見せる。

⁹「感動する」は「そんなつまらないことで一々感動するな」のように言うことができる。「沸く」は「～スルナ」とは言いにくいだが、主体が人間ではないため「～てならない」等と共起しないと考えられる。

次に表 5, 7, 9 で上位に来る動詞を見ると, いずれも「喉が渴く」、「腹が立つ」、「感動する」、「慌てる」、「怒る」、「痛む」など, 生理的現象や感覚・感情を表す動詞が集中していることに気づく(表 11 参照). このうち, 「喉が渴く」や「腹が立つ」は母語話者も高い許容度を示しているが, 「感動する」、「慌てる」、「怒る」は母語話者の許容度が一般的に低い. 両者の違いは, 5-2. でも論じたように, 「喉が渴く」などが「～スルナ」の形で命令できないのに対し, 「感動する」などは「～スルナ」の形で命令できる点にある(「痛む」を除く). また, 「喉が渴く」や「痛い」などが発話時点での一時的な感情を表すのに対し, 「慌てる」や「怒る」は相対的に客観的な感覚や感情を表すという特徴を持つ.

(7) ああ, {喉が渴く/腹が立つ/痛い}.

(8) ああ, {*感動する/*慌てる/*怒る/²痛む}.

母語話者はこうした特徴の違いによって, 「～てならない」等との共起可能性を判別している

表 11 学習者と母語話者の許容度の比較(数字は許容度)

	～てならない		～てたまらない		～てしかたがない	
	学習者	母語話者	学習者	母語話者	学習者	母語話者
喉が渴いて	85.2%	81.0%	90.0%	96.0%	77.3%	94.0%
腹が立って	74.5%	77.6%	71.3%	88.0%	70.7%	98.0%
焦って	76.5%	36.2%	72.0%	30.0%	72.0%	68.0%
感動して	74.5%	19.0%	86.0%	36.0%	64.7%	22.0%
慌てて	82.6%	17.2%	76.7%	2.0%	72.7%	22.0%
痛んで	78.5%	50.0%	76.0%	32.0%	72.0%	52.0%
痛くて	89.9%	65.5%	93.3%	96.0%	82.7%	84.0%
怒って ¹⁰	73.2%	8.6%	72.7%	18.0%	58.0%	16.0%
笑って	47.7%	3.4%	52.7%	14.0%	46.7%	10.0%
泣いて	40.3%	0.0%	40.0%	18.0%	50.7%	12.0%
怒れて	49.0%	43.1%	46.7%	54.0%	46.0%	58.0%
笑えて	34.9%	77.6%	30.7%	74.0%	37.3%	80.0%
泣けて	28.5%	51.7%	26.0%	68.0%	44.0%	66.0%
気がして	51.0%	91.4%	44.0%	86.0%	56.7%	80.0%
気になって	70.8%	77.6%	60.7%	92.0%	73.3%	100.0%

¹⁰ 学習者が「怒ってならない」の許容度を 73.2% もの高さで答えた理由として, 「怒ってはならない」(不許可)の意味で解釈した可能性がある指摘する人がいるかもしれない. しかし, アンケートの際には「～してはいけない」の意味で考えないように念を押してあるし, 「食べてならない」(16.1%), 「見てならない」(21.5%) の許容度は低いことから, 単なる勘違いが原因ではないと考えられる.

と考えられるが、学習者は生理的・感覚的・感情的な意味を表す動詞であれば「～てならない」等と共起しやすいと考えていることが分かる。

また、感情動詞に着目すると、母語話者は「怒る」、「笑う」、「泣く」よりも「怒れる」、「笑える」、「泣ける」など自発動詞との共起をより高く許容するのに対し、学習者は後者の許容度を低く捉えていることに気づく。これは同じ自発的意味を表す「気がする」や「思える」などの許容度が低いのと共通する特徴である。このように学習者は自発的な意味を持つ動詞と「～てならない」等との共起を低く捉えていることが分かる。

最後に「広い」、「赤い」、「元気だ」のような属性形容詞や「暖かい」、「涼しい」のようなプラスイメージの形容詞について見る。母語話者はこれらの形容詞と「～てならない」、「～てたまらない」との共起を低く捉えているのに対し、学習者は形容詞の中では低く捉えているものの、72語全体の中では相対的に高い許容度を示している。ただし、「～てしかたがない」の場合は、学習者もこれらの形容詞との共起を低く捉えている。このことも興味深い現象ではあるが、本稿では事実の指摘にとどめておく。

6. ま と め

以上の3つの表現は、自発的感情や感覚の程度が非常に高いことを表すという点で共通している。その上で母語話者は、「～てならない」は「気がする」、「思える」などと共起して自然にある思いがこみ上げてきて頭から離れないほど甚だしいことを表し、「～てたまらない」は「寂しい」、「暑い」などと共起して精神的・身体的な刺激によって生じる感情や感覚の程度が耐えられないほど甚だしいことを表し、「～てしかたがない」は「気になる」や「腹が立つ」などと共起して自然に湧き起こる感情や感覚の程度が制御できないほど甚だしいことを表すのが典型的用法であると捉えていることが明らかとなった。一方、学習者は3つの表現とも「寂しい」、「暑い」、「痛い」などとの共起を典型例と捉え、母語話者の「～てたまらない」と似た使用規則で理解していることが明らかとなった¹¹。

これらの結果は、辞書や文法書の編纂、及び日本語教育に資するものであると考えられる。今後は動詞や形容詞の種類ごとにさらに詳しい分析を行っていきたい¹²。

¹¹ 中国語母語話者の場合、被験者自身も言っているように中国語の“～死了”(たまらなく～だ)の影響が考えられる。“～死了”は“热死了”(暑くてたまらない)や“气死了”(腹が立って仕方がない)のように感情・感覚を表す形容詞や動詞に付く。この点については今後の研究課題である。

¹² 毛(2002)は小説、シナリオ、新聞をコーパスとして、本稿で扱った3つの表現が「自発感覚」、「感情」、「評価」、「生理反応」、「客観状況」のどれと共起しやすいかを数字で示していて興味深い。

参 考 文 献

- 庵功雄・高梨信乃・中西久実子・山田敏弘(2001)『中上級を教える人のための日本語文法ハンドブック』スリーエーネットワーク
- 大曾美恵子(1986)「誤用分析3 「きのうの映画, どうでしたか. 好きでした。」『日本語学』11月号 第5巻第11号, 明治書院, 110-113.
- 荻野綱男(2004)「各種検索エンジンの実態と特徴」『日本語学』2月号 第23巻第2号, 明治書院, 18-33.
- グループ・ジャマシイ(1998)『日本語文型辞典』, くるしお出版.
- 杉村 泰(2002)「コーパス調査による文法性判断の有効性 「～てならない」を例にして」『日本語教育』114, 日本語教育学会, 60-69.
- (2005)「文の正しさとは何か」『日本語学』9月号 第24巻第10号, 明治書院, 56-64.
- 毛 文偉(2002)「試析复合辞“～テナラナイ”, “～テショウガナイ”, “～テタマラナイ”的异同 语料库统计法在语法研究中的应用一列」『解放军外国语学院学报』25(3), 解放军外国语学院, 62-66.
- Makino, Seiichi and Michio Tsutsui. 1986. *A dictionary of Basic Japanese Grammar*. The Japan Times.
- Makino, Seiichi and Michio Tsutsui. 1995. *A dictionary of Intermediate Japanese Grammar*. The Japan Times.

表3 gooのウェブ検索による調査結果

2006年6月3日～4日実施(数字はヒット数)

	テ形	～てならない ¹⁾	～てたまらない ²⁾	～てしかたがない ³⁾		テ形	～てならない	～てたまらない	～てしかたがない
諦める	601,000	0	0	0	間違われる	40,000	0	0	3
味がする	37,100	12	10	10	見る	20,600,000	2	0	3
焦る	314,000	0	1	107	見える	2,870,000	5,983	211	45,623
慌てる	723,000	0	0	0	分かる	1,970,000	0	4	8
業じられる	445	118	0	9	分からない	134,000	4	3	3
痛む	95,900	116	45	236	忘れる	3,180,000	0	1	0
怒る	785,000	0	2	25	笑う	1,820,000	0	9	52
怒れる	1,330	0	1	26	笑える	93,100	44	46	1,241
起こる	791,000	1	2	14	沸く	240,000	0	0	0
思う	13,100,000	502	23	627	赤い	37,500	0	2	1
思える	598,000	86,465	91	27,919	暖かい	127,000	0	8	13
思われる	582,000	8,816	12	1,149	暑い	191,000	16	7,250	1,598
思いつく ⁴⁾	102,170	2	1	18	甘い	303,000	0	76	69
かおる	897	0	0	0	痛い	336,000	127	12,779	9,379
喉が渴く ⁵⁾	29,702	10	143	829	うるさい	105,000	27	1,098	3,108
考える	10,200,000	51	2	33	うれしい	143,000	323	7,234	5,339
考えられる	660,000	61	2	18	おいしい	217,000	7	453	222
考えつく ⁴⁾	3,940	0	0	0	恐ろしい	51,900	262	607	691
感じる	3,400,000	7,954	132	3,103	辛い(から)い ⁶⁾		0	34	17
感じられる	152,000	4,429	58	1,205	苦しい	92,200	141	1,999	1,701
感動する	511,000	4	14	16	恐い	90,500	63	745	1,411
気がする	611,000	86,339	484	8,188	寂しい	113,000	319	2,550	4,262
気がつく ⁴⁾	385,000	0	0	3	寒い	298,000	60	3,988	4,282
気になる	2,220,000	862	2,092	232,052	涼しい	62,700	0	14	5
聞く	6,790,000	0	0	0	狭い	104,000	2	61	206
聞こえる	1,100,000	1,733	44	2,967	高い	489,000	4(2) ⁷⁾	57(29)	154(94)
聞かれる	329,000	0	0	1	楽しい	422,000	564	10,761	86,722
期待される	417,000	25	0	3	冷たい	91,000	1	153	183
想像される	9,500	41	2	10	広い	244,000	0	7	8
食べる	4,840,000	0	0	9	まずい	20,900	2	61	138
泣く	997,000	1	7	148	嫌だ	194,000	158	8,007	10,458
泣ける	237,000	27	118	1,957	嫌いだ	328,000	97	458	1,267
におう	17,700	2	2	12	元気だ	619,000	0	10	40
寝る	3,030,000	0	0	3	静かだ	301,000	0	9	5
腹が立つ	90,800	228	153	6,168	残念だ	264,000	85,447	6,565	19,400
腹が減る	51,400	9	177	699	好きだ	1,460,000	167	41,499	14,409

- 1) 検索は「～てならない」「～てなんない」「～てならなかった」「～てならなく」「～てならなけれ」「～てならず」「～てならぬ」「～てならん」「～てならねえ」「～てなんねえ」「～てなりません」を対象とした。
- 2) 検索は「～てたまらない」「～てたまない」「～てたまらなかった」「～てたまらなく」「～てたまらなけれ」「～てたまらず」「～てたまらぬ」「～てたまらん」「～てたまらねえ」「～てたまんねえ」「～てたまりません」を対象とした。
- 3) 検索は「～てしかたがない」「～てしかたがなかった」「～てしかたがなく」「～てしかたがなけれ」「～てしかたがねえ」「～てしかたがありません」を対象とした。それぞれ「しかたがない」「しかたない」「仕方がない」「仕方ない」「しょうがない」の形を検索した。
- 4) 「思いつく」「考えつく」「気がつく」は「～付く」の形も検索した。
- 5) 「喉が渴く」は「のどが渴く」「喉がかわく」「のどがかわく」の形も検索した。
- 6) 「辛くて」は154,000件出現したが、その中には「つらくて」の例も含まれるため省略した。
- 7) 括弧内の数字は、左の数字のうち「値段が高い」の意味で使われたものの数を示す。

表4 「～てならない」の許容度（母語話者順）

	母語話者	学習者
気がして	91.4%	51.0%
思えて	89.7%	34.2%
寂しくて	84.5%	93.3%
残念で	84.5%	75.2%
喉が滯いて	81.0%	85.2%
嫌で	81.0%	75.8%
うるさくて	81.0%	87.9%
気になって	77.6%	70.8%
腹が立って	77.6%	74.5%
笑えて	77.6%	34.9%
思われて	75.9%	42.3%
感じられて	69.0%	42.3%
うれしくて	69.0%	79.9%
寒くて	69.0%	86.6%
暑くて	67.2%	86.0%
恐ろしくて	67.2%	79.2%
苦しくて	67.2%	88.6%
痛くて	65.5%	89.9%
恐くて	62.1%	77.9%
狭くて	60.3%	65.1%
楽しくて	60.3%	75.2%
案じられて	56.9%	30.9%
腹が減って	56.9%	46.3%
泣けて	51.7%	28.5%
痛んで	50.0%	78.5%
聞こえて	48.3%	21.5%
冷たくて	48.3%	77.9%
まずくて	48.2%	74.8%
想像されて	44.8%	36.9%
嫌いで	44.8%	69.8%
怒れて	43.1%	49.0%
感じて	39.7%	28.9%
焦って	36.2%	76.5%
好きで	36.2%	63.8%
考えられて	34.5%	46.4%
期待されて	34.5%	54.7%
におって	34.5%	28.9%
味がして	32.8%	16.1%
見えて	27.6%	18.1%
間違われて	25.9%	20.1%
物価が高くて	25.9%	63.8%
甘くて	22.4%	71.8%
辛（から）くて	22.4%	73.2%
おいしくて	20.7%	64.1%
静かで	20.7%	53.0%
感動して	19.0%	74.5%
慌てて	17.2%	82.6%
思って	13.8%	28.2%
分からなくて	13.8%	28.9%
考えついて	12.1%	19.5%
聞かれて	12.1%	28.9%
忘れて	12.1%	32.9%
広くて	12.1%	45.6%
かおって	10.3%	21.5%
赤くて	10.3%	45.6%
怒って	8.6%	73.2%
考えて	8.6%	28.9%
気がついて	8.6%	32.9%
涼しくて	8.6%	60.1%
暖かくて	6.9%	57.0%
起こって	5.2%	17.4%
思いついて	5.2%	28.2%
諦めて	3.4%	24.5%
見て	3.4%	21.5%
分かっ	3.4%	14.8%
笑って	3.4%	47.7%
聞いて	1.7%	20.5%
寝て	1.7%	25.5%
沸いて	1.7%	20.8%
元気で	1.7%	43.6%
食べて	0.0%	16.1%
泣いて	0.0%	40.3%

表5 「～てならない」の許容度（学習者順）

	学習者	母語話者
寂しくて	93.3%	84.5%
痛くて	89.9%	65.5%
苦しくて	88.6%	67.2%
うるさくて	87.9%	81.0%
寒くて	86.6%	69.0%
暑くて	86.0%	67.2%
喉が滯いて	85.2%	81.0%
慌てて	82.6%	17.2%
うれしくて	79.9%	69.0%
恐ろしくて	79.2%	67.2%
痛んで	78.5%	50.0%
恐くて	77.9%	62.1%
冷たくて	77.9%	48.3%
焦って	76.5%	36.2%
嫌で	75.8%	81.0%
残念で	75.2%	84.5%
楽しくて	75.2%	60.3%
まずくて	74.8%	48.2%
腹が立って	74.5%	77.6%
感動して	74.5%	19.0%
辛（から）くて	73.2%	22.4%
怒って	73.2%	8.6%
甘くて	71.8%	22.4%
気になって	70.8%	77.6%
嫌いで	69.8%	44.8%
狭くて	65.1%	60.3%
おいしくて	64.1%	20.7%
好きで	63.8%	36.2%
物価が高くて	63.8%	25.9%
涼しくて	60.1%	8.6%
暖かくて	57.0%	6.9%
期待されて	54.7%	34.5%
静かで	53.0%	20.7%
気がして	51.0%	91.4%
怒れて	49.0%	43.1%
笑って	47.7%	3.4%
考えられて	46.4%	34.5%
腹が減って	46.3%	56.9%
広くて	45.6%	12.1%
赤くて	45.6%	10.3%
元気で	43.6%	1.7%
思われて	42.3%	75.9%
感じられて	42.3%	69.0%
泣いて	40.3%	0.0%
想像されて	36.9%	44.8%
笑えて	34.9%	77.6%
思えて	34.2%	89.7%
忘れて	32.9%	12.1%
気がついて	32.9%	8.6%
案じられて	30.9%	56.9%
感じて	28.9%	39.7%
におって	28.9%	34.5%
分からなくて	28.9%	13.8%
聞かれて	28.9%	12.1%
考えて	28.9%	8.6%
泣けて	28.5%	51.7%
思って	28.2%	13.8%
思いついて	28.2%	5.2%
寝て	25.5%	1.7%
諦めて	24.5%	3.4%
聞こえて	21.5%	48.3%
かおって	21.5%	10.3%
見て	21.5%	3.4%
沸いて	20.8%	1.7%
聞いて	20.5%	1.7%
間違われて	20.1%	25.9%
考えついて	19.5%	12.1%
見えて	18.1%	27.6%
起こって	17.4%	5.2%
味がして	16.1%	32.8%
食べて	16.1%	0.0%
分かっ	14.8%	3.4%

表6 「～てたまらない」の許容度(母語話者順)

	母語話者	学習者
寂しくて	98.0%	97.3%
暑くて	98.0%	93.3%
寒くて	96.0%	93.3%
痛くて	96.0%	93.3%
うるさくて	96.0%	89.3%
喉が渴いて	96.0%	90.0%
嫌で	96.0%	73.3%
苦しくて	94.0%	91.3%
うれしくて	92.0%	89.3%
気になって	92.0%	60.7%
腹が減って	92.0%	60.7%
腹が立って	88.0%	71.3%
気がして	86.0%	44.0%
恐くて	84.0%	85.3%
好きで	84.0%	68.0%
辛(から)くて	82.0%	90.0%
おいしくて	82.0%	73.3%
楽しくて	82.0%	72.0%
恐ろしくて	80.0%	80.7%
甘くて	80.0%	76.7%
残念で	76.0%	67.3%
狭くて	76.0%	60.0%
笑えて	74.0%	30.7%
冷たくて	70.0%	83.3%
まずくて	68.0%	78.0%
泣けて	68.0%	26.0%
思えて	66.0%	26.0%
嫌いで	54.0%	76.0%
物価が高くて	54.0%	67.3%
怒れて	54.0%	46.7%
感じて	52.0%	24.7%
期待されて	48.0%	55.3%
感じられて	46.0%	22.0%
思われて	44.0%	32.0%
静かで	42.0%	54.7%
聞こえて	42.0%	16.7%
案じられて	40.0%	22.7%
におって	38.0%	34.7%
感動して	36.0%	86.0%
想像されて	34.0%	26.7%
痛んで	32.0%	76.0%
間違われて	32.0%	13.3%
焦って	30.0%	72.0%
涼しくて	30.0%	57.3%
広くて	30.0%	46.0%
分からなくて	26.0%	20.7%
考えられて	24.0%	22.0%
思って	24.0%	17.3%
赤くて	22.0%	44.7%
怒って	18.0%	72.7%
泣いて	18.0%	40.0%
暖かくて	16.0%	54.0%
味がして	16.0%	20.0%
笑って	14.0%	52.7%
分かって	14.0%	8.0%
かおって	12.0%	21.3%
聞かれて	12.0%	20.0%
見えて	12.0%	13.3%
思いついて	10.0%	27.3%
考えついて	10.0%	18.7%
考えて	10.0%	14.7%
元気で	8.0%	31.3%
気がついて	8.0%	28.7%
忘れて	6.0%	15.3%
聞いて	4.0%	16.0%
起こって	4.0%	9.3%
慌てて	2.0%	76.7%
見て	2.0%	22.7%
沸いて	2.0%	20.0%
寝て	2.0%	18.7%
食べて	2.0%	11.3%
諦めて	0.0%	16.7%

表7 「～てたまらない」の許容度(学習者順)

	学習者	母語話者
寂しくて	97.3%	98.0%
暑くて	93.3%	98.0%
寒くて	93.3%	96.0%
痛くて	93.3%	96.0%
苦しくて	91.3%	94.0%
辛(から)くて	90.0%	82.0%
喉が渴いて	90.0%	96.0%
うるさくて	89.3%	96.0%
うれしくて	89.3%	92.0%
感動して	86.0%	36.0%
恐くて	85.3%	84.0%
冷たくて	83.3%	70.0%
恐ろしくて	80.7%	80.0%
まずくて	78.0%	68.0%
甘くて	76.7%	80.0%
慌てて	76.7%	2.0%
痛んで	76.0%	32.0%
嫌いで	76.0%	54.0%
嫌で	73.3%	96.0%
おいしくて	73.3%	82.0%
怒って	72.7%	18.0%
楽しくて	72.0%	82.0%
焦って	72.0%	30.0%
腹が立って	71.3%	88.0%
好きで	68.0%	84.0%
残念で	67.3%	76.0%
物価が高くて	67.3%	54.0%
気になって	60.7%	92.0%
腹が減って	60.7%	92.0%
狭くて	60.0%	76.0%
涼しくて	57.3%	30.0%
期待されて	55.3%	48.0%
静かで	54.7%	42.0%
暖かくて	54.0%	16.0%
笑って	52.7%	14.0%
怒れて	46.7%	54.0%
広くて	46.0%	30.0%
赤くて	44.7%	22.0%
気がして	44.0%	86.0%
泣いて	40.0%	18.0%
におって	34.7%	38.0%
思われて	32.0%	44.0%
元気で	31.3%	8.0%
笑えて	30.7%	74.0%
気がついて	28.7%	8.0%
思いついて	27.3%	10.0%
想像されて	26.7%	34.0%
泣けて	26.0%	68.0%
思えて	26.0%	66.0%
感じて	24.7%	52.0%
案じられて	22.7%	40.0%
見て	22.7%	2.0%
感じられて	22.0%	46.0%
考えられて	22.0%	24.0%
かおって	21.3%	12.0%
分からなくて	20.7%	26.0%
聞かれて	20.0%	12.0%
味がして	20.0%	16.0%
沸いて	20.0%	2.0%
考えついて	18.7%	10.0%
寝て	18.7%	2.0%
思って	17.3%	24.0%
聞こえて	16.7%	42.0%
諦めて	16.7%	0.0%
聞いて	16.0%	4.0%
忘れて	15.3%	6.0%
考えて	14.7%	10.0%
見えて	13.3%	12.0%
間違われて	13.3%	32.0%
食べて	11.3%	2.0%
起こって	9.3%	4.0%
分かって	8.0%	14.0%

表8 「～てしかたがない」の許容度（母語話者順）

	母語話者	学習者
気になって	100.0%	73.3%
腹が立って	98.0%	70.7%
喉が渴いて	94.0%	77.3%
うれしくて	92.0%	66.7%
寂しくて	90.0%	86.0%
思えて	88.0%	39.3%
うるさくて	88.0%	78.0%
腹が減って	86.0%	56.0%
残念で	86.0%	74.7%
寒くて	86.0%	76.7%
暑くて	84.0%	82.7%
痛くて	84.0%	82.7%
気がして	80.0%	56.7%
笑えて	80.0%	37.3%
苦しくて	80.0%	79.3%
楽しくて	80.0%	45.3%
嫌で	76.0%	66.0%
恐くて	76.0%	66.0%
好きで	76.0%	58.0%
感じられて	74.0%	44.0%
思われて	72.0%	47.3%
恐ろしくて	72.0%	80.7%
狭くて	70.0%	71.3%
焦って	68.0%	72.0%
冷たくて	68.0%	67.3%
まずくて	68.0%	70.0%
泣けて	66.0%	44.0%
辛(から)くて	64.0%	72.7%
怒れて	58.0%	46.0%
甘くて	56.0%	59.3%
物価が高くて	54.0%	76.7%
痛んで	52.0%	72.0%
聞こえて	50.0%	32.7%
嫌いで	50.0%	67.3%
案じられて	48.0%	43.3%
考えられて	48.0%	38.7%
おいしくて	48.0%	44.0%
想像されて	44.0%	31.3%
間違われて	44.0%	51.3%
におって	44.0%	30.7%
分からなくて	42.0%	56.7%
感じて	40.0%	30.0%
期待されて	40.0%	50.7%
見えて	30.0%	24.0%
思いついて	30.0%	34.7%
気がついて	24.0%	40.0%
広くて	24.0%	28.0%
赤くて	24.0%	41.3%
元気で	24.0%	18.7%
感動して	22.0%	64.7%
慌てて	22.0%	72.7%
静かで	22.0%	32.0%
味がして	20.0%	17.3%
分かって	20.0%	16.0%
涼しくて	20.0%	39.3%
思っ	18.0%	25.3%
怒って	16.0%	58.0%
考え	14.0%	28.7%
聞かれて	14.0%	39.3%
暖かくて	14.0%	34.7%
忘れて	12.0%	46.0%
かお	12.0%	24.0%
考	12.0%	27.3%
諦	12.0%	50.0%
泣	12.0%	50.7%
起	10.0%	21.3%
笑	10.0%	46.7%
沸	8.0%	29.3%
聞	6.0%	21.3%
見	4.0%	20.7%
寝	4.0%	18.0%
食	2.0%	15.3%

表9 「～てしかたがない」の許容度（学習者順）

	学習者	母語話者
寂しくて	86.0%	90.0%
暑くて	82.7%	84.0%
痛くて	82.7%	84.0%
恐ろしくて	80.7%	72.0%
苦しくて	79.3%	80.0%
うるさくて	78.0%	88.0%
喉が渴いて	77.3%	94.0%
寒くて	76.7%	86.0%
物価が高くて	76.7%	54.0%
残念で	74.7%	86.0%
気になって	73.3%	100.0%
辛(から)くて	72.7%	64.0%
慌てて	72.7%	22.0%
焦って	72.0%	68.0%
痛んで	72.0%	52.0%
狭くて	71.3%	70.0%
腹が立って	70.7%	98.0%
まずくて	70.0%	68.0%
冷たくて	67.3%	68.0%
嫌いで	67.3%	50.0%
うれしくて	66.7%	92.0%
嫌で	66.0%	76.0%
恐くて	66.0%	76.0%
感動して	64.7%	22.0%
甘くて	59.3%	56.0%
好きで	58.0%	76.0%
怒って	58.0%	16.0%
気がして	56.7%	80.0%
分からなくて	56.7%	42.0%
腹が減って	56.0%	86.0%
間違われて	51.3%	44.0%
期待されて	50.7%	40.0%
泣いて	50.7%	12.0%
諦めて	50.0%	12.0%
思われて	47.3%	72.0%
笑って	46.7%	10.0%
怒れて	46.0%	58.0%
忘れて	46.0%	12.0%
楽しくて	45.3%	80.0%
感じられて	44.0%	74.0%
泣けて	44.0%	66.0%
おいしくて	44.0%	48.0%
案じられて	43.3%	48.0%
赤くて	41.3%	24.0%
気がついて	40.0%	24.0%
思えて	39.3%	88.0%
涼しくて	39.3%	20.0%
聞かれて	39.3%	14.0%
考えられて	38.7%	48.0%
笑えて	37.3%	80.0%
思いついて	34.7%	30.0%
暖かくて	34.7%	14.0%
聞こえて	32.7%	50.0%
静かで	32.0%	22.0%
想像されて	31.3%	44.0%
におって	30.7%	44.0%
感じて	30.0%	40.0%
沸いて	29.3%	8.0%
考え	28.7%	14.0%
広くて	28.0%	24.0%
考	27.3%	12.0%
思	25.3%	18.0%
見	24.0%	30.0%
か	24.0%	12.0%
起	21.3%	10.0%
聞	21.3%	6.0%
見	20.7%	4.0%
元	18.7%	24.0%
寝	18.0%	4.0%
味	17.3%	20.0%
分	16.0%	20.0%
食	15.3%	2.0%